

会議結果のお知らせ

1 開催した会議の名称

第1回上浦地域振興審議会

2 開催日時

平成28年7月27日（水） 19時00分から20時40分

3 開催場所

佐伯市上浦大字津井浦1400番地3

上浦振興局 2階 小会議室

（地域振興審議会委員）

会長 山矢 隆彦 副会長 鰐石 朝子

委員 池田 敬、岩崎 由紀子、木村 竜也、野田 郁子、森崎 秀信、山本 忠道

（委員10名中8名出席）

（上浦振興局）

振興局長兼地域振興課長 菅 隆久

課長補佐兼総括主幹 西海 正実 副主幹 管 正晴 （3名）

5 公開、非公開の別

公開

6 傍聴人数

0人

7 議題及び結果

1）佐伯市地域創生支援事業について

報告、改善意見はあったが承認された。

2）その他

報告、意見交換。

8 審議の内容

○佐伯市地域創生支援事業について、上浦地域創生支援協議会の設立・事業計画について事務局が説明後意見を伺った。事業内容の細かな部分について改善意見はあったが承認された。

○上浦地域の平成28年度佐伯市活性化チャレンジ事業について報告後、地域振興について自由な意見交換を行った。主な意見は以下のとおり。

- ・体験型のイベントがあっても良いのではないかな。体験したら住みたくなる。
- ・若者、移住したい人にアピールするイベントも良いと思う。

- ・宿泊施設は瀬会バンガローが満室なら夏井公園にテント村とか公民館の民泊利用等できないか。
- ・特産品のアピールもマグロ養殖なら料理にまで発展させる必要がある。有名人、例えば上浦にゆかりのある森崎友紀プロデュースの料理とかもおもしろいのではないか。
- ・四浦半島を津久見側とも協力しながら2月は河津桜、夏場は瀬会海水浴場等年間を通して集客できる場所とする。
- ・空家情報は土日にも対応できるところに管理（委託）してもらう必要がある。
- ・瀬会海水浴場の旧レストランの有効活用はできないのか？利用したいという話はあるが使用料が高すぎて利用できない。条例規則等お役所仕事ではいけない。遊休施設は地域振興のために柔軟な発想、トップの判断が大事だと思う。
- ・廃校舎の有効利用もできていないと思う。上浦地域も5年後の生徒・児童数を考えると小学校の校舎に中学校も同居して、中学校校舎の活用を検討していくべきと考える。豊後二見ヶ浦のすぐ横であるので色々な利用方法があると思う。
- ・審議会、協議会が多すぎる。一元化して地域振興審議会に一定の権限をもたせても良いのではないか。

9 会議の資料名一覧

- ・佐伯市地域創生支援事業募集要項
- ・佐伯市地域創生支援事業交付金交付要綱
- ・佐伯市地域創生支援事業交付金事業実施計画書
- ・平成28年度佐伯市地域活性化チャレンジ事業一覧【上浦地域】

10 問い合わせ先

担当課 上浦振興局 地域振興課 地域振興係
 電話番号 0972-32-3111